

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 3月 18日

事業所名 放課後等デイサービスエンジェル栗東

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○			
	2	職員の配置数は適切である	○			適正人員配置ですが、療育内容の質の向上のため、専門職を配置しております。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	○		バリアフリー化やわかりやすい構造になっています。	バリアフリーではあるが、今後手すりや緊急時のAEDの設置も検討していきます。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		評価表の内容を職員で確認し、サービスの向上につなげています。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		SNSにて公開し、サービスの向上につなげています。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		現状外部評価は行っていないですが、今後施設見学等含めて検討していきます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		年間研修計画を策定し、毎月職場内研修を実施しています。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○		計画書作成に当たり、職員会議で情報を共有し、話し合い、いろんな視点から分析するようにしています。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	○			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		月毎に、毎日の活動内容を作成し、季節や行事を盛り込んだ活動を行うようにしています。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○		時間配分等を考慮しながら、設定しています。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○			
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		レセプト記録の裏面に本日の気づきを記載しています。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	○			

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○				
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	○				
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		○			該当児童なし。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	○				
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している		○			該当児童なし。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		関係機関との連携を図り、支援につなげるようにしています。		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		○			コロナ感染防止の為、控えていたが、今後は外部との交流の機会を進めていきます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している		○			参加できる機会をつくっていきます。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		送迎時やライン等を活用し、保護者と子供の状況を共有するようにしています。		
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている		○			相談があれば対応していますが、こちらからも働きかけるよう努めます。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○				
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		保護者からの連絡をいつでも受けられるようにラインを活用しており、保護者からの相談内容を迅速に職員間で共有し、対応するようにしています。		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○				
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○				
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		ラインやインスタグラムに活動概要や行事予定を掲載しています。		
	35	個人情報に十分注意している	○				
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○				
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○		外部講師を招いた研修等を行う際には地域住民を招待しています。		

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○	職員へは研修時に、保護者へは契約時に周知するようにしています。	SNSで発信するなど保護者への周知を行っています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○	年2回の訓練を実施しています。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○	保護者からの聞き取りによって対応しています。	必要に応じて、医師の指示書を入手し、対応するようにします。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○	会議を開催し、ヒヤリハット事例を共有しています。	

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 3月 18日

事業所名 放課後等デイサービスエンジェル栗東 保護者等数(児童数) 25 回収数 19 割合 76 %

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	5		3		物の配置等を考え、適切なスペースを確保していきます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	15	1		3		適正人員配置ですが、療育内容の質の向上のため、専門職を配置しております。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	2	1	9	・そこまで設備等確認できていません。	バリアフリーではあるが、今後手すりや緊急時のAEDの設置も検討していきます。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	17	1		1		今後も児童様保護者様のニーズを聴き取り、分析に努めていきます。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	15	3		1		療育の質の向上のため、偏りがないように計画していきます。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	5	1	8		現状はコロナ感染防止の為控えていたが、今後外部との交流の機会を増やしていきます。
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	17	2				具体的に支援内容を理解しやすく説明します。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	18	1			・いつも様子を教えて頂き、細やかな対応ありがとうございます。 ・いつも相談に乗って頂き、ありがとうございます。	今後も保護者様との情報交換をしながら、共通理解を深めていきます。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15	2		2		定期的に面談を行っていきます。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	3		11	・自分がそういうものに参加したことがありません。	現状はコロナ感染防止の為控えていたが、保護者様の希望に応じて検討していきます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	17	2				苦情の問い合わせがあった場合、迅速に保護者様に連絡を取り、対応しています。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	18	1				今後も情報伝達に努めていきます。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	13	3		3		今後SNSにて活動の様子や連絡等密にしていきます。
	14 個人情報に十分注意しているか	17			2	・子供には知られたくないことなど配慮して頂いてます。	守秘義務等配慮していきます。
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	15	2		2		職員研修に活用しているが、保護者様へは行き届いていないので、保護者様への周知を行っていきます。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	13	1		5		避難訓練は毎年2回実施しております。その様子をSNSにて報告していきます。
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	18	1			・いつも楽しく利用させて頂いております。	児童様が楽しく過ごしていただけるように、活動の幅を広げていきます。
	18 事業所の支援に満足しているか	19				・おもちゃなど子供が喜ぶものなど用意してもらってます。(マリオレゴなど)	今後も児童様、保護者様が安心してご来所いただけるよう質の向上に努めます。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。